

売れる商品の開発支援に向けた消費者ニーズをつかむため地域資源消費者モニタリング事業が始まります。

地域資源製品開発支援センター(工業技術総合センター環境・情報技術部門)で支援をして商品化に至った商品について消費者の声を聞き取り「より売れる商品」にするためのモニタリング事業を開始します。その第一回調査とオープニングセレモニーを松本で行います。

1 日 時 平成22年6月23日(水) 午前11時00分から

2 会 場 ジャスコ南松本店東側入り口
(住所：松本市双葉5-20 電話：0263-29-0011)

3 内 容

当センターは、2008年4月から地域資源を活用した製品開発を支援し、51の案件が商品化に至りました。

これらの商品を中心に、本事業を実施します。今回の松本会場を皮切りに県内9カ所と東京都庁(7月21~24日)を10カ月かけてキャラバンすることで、消費者のモニタリングと商品PRを実施し、その結果を「より売れる商品」づくりに活用します。

また、これまでの商品化事例をまとめた「商品化マップ」を作成しましたので、合わせて発表します。(下記URLよりダウンロードできます。)

<http://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/pdf/h2206shyouthinkamap.pdf>



4 参加・説明者

- ・カモミールの会 代表 片瀬敦子氏
- ・地域資源製品開発支援センター総合プロデューサー 鈴木 進

地域資源製品開発支援センター
(工業技術総合センター 環境・情報技術部門)
(部門長) 田口宗治 (担当) 尾坂 一
電話：0263-25-0981 (直通)
FAX：0263-26-5350
E-mail：kankyojoho@pref.nagano.lg.jp

商工労働部 ものづくり振興課生活産業係
(課長) 小林 宰 (担当) 花岡 徹、清水北斗
電話：026-235-7132 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2973
FAX：026-235-7197
E-mail：mono@pref.nagano.lg.jp